



積水ハウス株式会社
札幌支店 支店長

前田 有治

Yuji Maeda

TKC会員の皆さまには日頃から積水ハウス株式会社の事業にご理解とご支援を賜りまして誠にありがとうございます。2月1日(土)より積水ハウス株式会社札幌支店長に着任いたしました前田有治と

申します。僭越(せんえつ)ではございますが、自己紹介をさせていただきます。

出身は宮城県の仙台市です。幼少期は仙台で過ごし、父の転勤に伴い青森市の中学校を卒業しました。高校からは再び仙台に戻り東京の大学を卒業後、1997年に積水ハウスに入社いたしました。学生時代は体育会ラグビー部に所属しておりレギュラーではありませんでしたが大学選手権にも出場した経験もあります。会員の皆さまの中にオールドラグビーファン(1990年代)の方がいらっしゃいましたら、ぜひラグビー談議をさせていただければと思います。

家族は妻と息子です。今回が初めての単身赴任生活となっております。

折角(せっかく)の機会ですので積水ハウスの紹介もさせていただければと思います。

設立は1960年ですので今年で65年になります。本社は大阪にございます梅田スカイビルです。ツインタワーとなっており屋上が「空中庭園展望台」として大阪の観光名所となっておりますので大阪に行かれることがございましたらぜひ一度足をお運びください。

売上高は、2025年1月の決算で初めて4兆を超えました。事業のポートフォリオは以前のように請負型ビジネスだけではなく、開発型ビジネス、ストック型ビジネスが堅調に推移しており、近年では国際ビジネスが大きく売上に貢献しております。

併せまして昨年制定された“積水ハウスらしさ”とは何かを明文化した「SEKISUI HOUSE_SHIP」もご紹介させていただきます。

「イノベーションで、新しい価値を生み出す。コミュニケーションで、アイデアを育てる。自律して、主体的に考え、動く。感性を大切に、技術と美意識をともに磨く。『世界一幸せな場所』のためのプロを目指す」

これはルールや規範といったものではなく、積水ハウスで働く全社員が共有する価値観のようなものです。このように社会環境の変化と共にひと昔前とは全く違う「積水ハウス株式会社」になっています。

前段が長くなりましたが、「良質な住宅ストックの形成」「持続可能な社会の実現」をTKC会員の皆さまを含めた全てのステークホルダーの方々のために何ができるのかを具体的にお示ししていくことが私の積水ハウス株式会社札幌支店長としてのミッションだと考えております。

北海道ではまだまだ事業規模も小さく知名度も低い当社ではございますが、皆さまの事業に少しでもお役に立てますよう取り組んでまいります。これまでと変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。